学校番号	3032B

令和８年度　　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	1	年次	２年次後期
使用教科書	MOUSA2　　教育芸術社						
副教材等	クラシックギターをはじめよう　ギター教育研究会 Music Navigation　教育出版編集部						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽の基本要素である「メロディー」「和音」「リズム」を歌唱やキーボード、ドラムセットを使用して学び、楽器や声を使用して自己を表現する喜びを味わいます。
・歌唱・器楽・創作・鑑賞を総合的に学習し、実技の発表において自信をもってできる能力を高めるとともに、楽曲を分析し、理論的・歴史的背景を探ります。
・学習の到達度は実技試験や課題等の実施で評価します。

２　学習の到達目標

・音楽の幅広い活動を通して、音楽文化についての理解を深め、音楽の基本的な技能や知識を理解し、関連付けることができる。
・音楽の想像的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、表現の工夫や音楽への価値を見出すこができる。
・主体的に音楽活動に取組み、生涯にわたり音楽を愛好する態度を養う。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表現している。	音楽を形作っている要素と、それらの働きを理解し、楽曲のよさや美しさなどを、十分に味わいながら鑑賞し、自己の感じ方や考え方を深めていくようにする。また音楽を通して異文化に親しみ、積極的に知識や考えを深めようとしている。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習において個に応じた学習を充実し、感性的な認識を一層深めていこうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	題材の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	旋律の美しさや言葉の響きを感じ取る	【歌唱】 選択楽曲 【器楽】 キーボード ドラムセット ギター 【音楽理論】	a. 曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心を持ち、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b. 旋律・リズムなど音楽を形作っている要素を理解し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どの様に音楽が構成されているかを考え、表現しようとしている。 　また、音楽を形作っている要素とそれらの働きを理解し、イメージを持って創造的に音楽を作る。 c. 表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート
後期	音楽の成立ちや発展を知ることにより深める	【西洋音楽史】 近代・現代	a. 我が国及び諸外国の様々な音楽や音楽文化を、広い視野からとらえ、理解を深める。 　さらに、旋律・リズム・音色など、音楽を形作っている要素を理解し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どのように音楽が成立・展開・発展をしていったかを考える。 d. 楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者による表現の特徴について理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	観察 課題プリント ノート 筆記テスト	観察 課題プリント ノート 筆記テスト ふりかえりシート	観察 課題プリント ノート ふりかえりシート